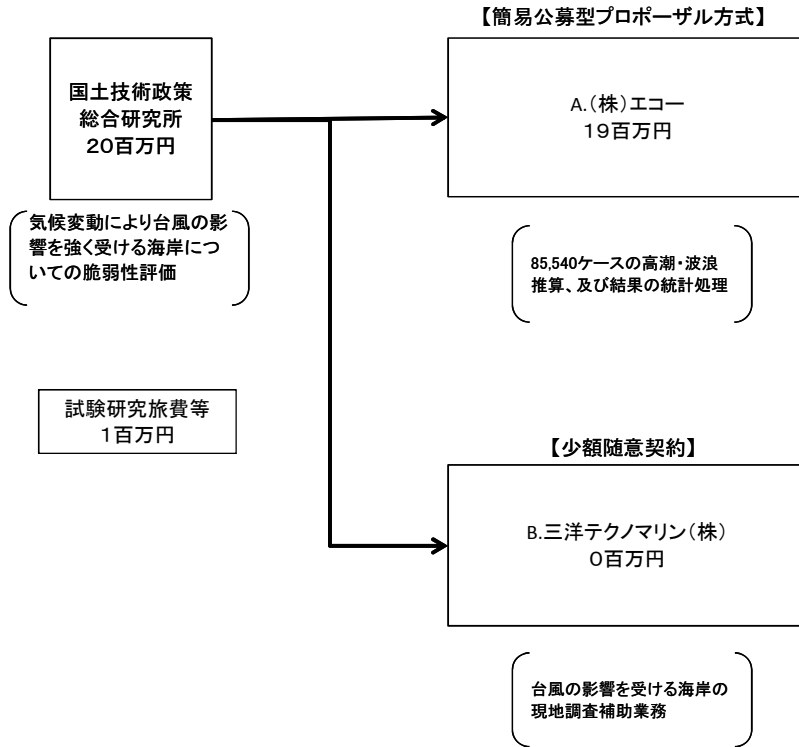


行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	地球温暖化による気候変動の影響に適応した国土保全方策検討		事業開始年度	平成20年度	作成責任者									
担当部局庁	国土技術政策総合研究所		担当課室	河川研究部	流域管理研究官 藤田 光一									
会計区分	一般会計		上位政策	技術研究開発の推進										
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	水災害分野における地球温暖化に伴う気候変化への適応策のあり方について(答申)社会資本整備審議会										
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	気候変動による海面水位の上昇、渇水、洪水、高波等への影響について把握し、施設整備や計画の前提となる外力がどの程度変化し、被害がどの程度及ぶのか評価する。さらにこれらのリスク回避のための短期・長期的な適応戦略の提案を行い、もって将来の災害に強いしなやかな国土の形成に資することを目的とする。													
事業概要 (5行程度以内。別添可)	気候変動モデルによる現在気候の再現および将来気候の予測データ(例えば、雨量や台風)を用いて、河川流量(計画高水流量や年間流況など)や高潮・波浪の推算する。これら外力変化の予測結果に基づき、氾濫や取水制限などに伴う水災害への影響を評価する。影響を回避・緩和するための適応策を立案するとともにその効果を確認し、適応戦略としてとりまとめる。													
実施状況	H20:海面上昇が生じた際の東京湾湾奥部における台風による河川内からの高潮浸水伝播の検討を行った。 H21:現在気候と将来気候の10,000年分の予測台風から東京湾、伊勢湾、大阪湾、土佐湾に襲撃する台風から高潮及び波浪の災害リスクの変化を検討した。													
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求								
	予算額(補正後)	-	27	20	-	-								
	執行額	-	26	19										
	執行率	-	98.1%	99.6%										
	総事業費(執行ベース)	-	-	-										
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> 支出先(業務請負者)選定の妥当性については第三者機関である技術提案評価審査会により審議していただいている。 業務の主たる部分に係る再委託は禁止されているところであるが、主たる部分以外の再委託については、軽微なもの(コピー、印刷、製本、資料の収集・単純な集計、翻訳、データ入力、計算処理、トレース、模型作製等)を除き、再委託承諾申請書を求めている。支出先・用途を確認している。(本事業においては、再委託承諾申請書を要する再委託はない) 支出の効果については、業務打ち合わせ及び納品後の検査を通じて、成果水準を的確に把握している(本事業については、当初の目的を達成する成果が得られている)。 進捗状況に合わせて随時打合せを行うことにより、進捗管理を適切に行い、事業内容の精度・深度を十分に深めている。 												
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> 支出先については、簡易プロポーザル方式により公募を実施し、競争性の確保に努めており、今後も競争性の確保に努めるものとする。 統計的に有意な結果を得る必要性があったため、三大湾に襲撃する10,000年分の台風の予測などを行ったが、これらに多くの労力を要した。今後、適応戦略についての検討を深めるため、気候変動研究の進展により新たな予測結果が出た際に早急に影響を予測する体制作りや簡易算出法など労力軽減のための工夫に努める。 												
予算監視の所見率化	<p>【事業廃止】</p> <p>一定の成果が得られたことから廃止。</p>													
補記	<p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・133 技術研究開発推進費 ・13 科学技術振興費 <table border="0"> <tr> <td></td> <td>(21年度予算額)</td> <td>(21年度決算見込額)</td> </tr> <tr> <td>・13054-2122-08 試験研究旅費</td> <td>0.5 百万円</td> <td>0.4 百万円</td> </tr> <tr> <td>・13054-2123-09 試験研究費</td> <td>19 百万円</td> <td>19 百万円</td> </tr> </table> <p>※四捨五入しているため、合計値があわない場合がある。</p>						(21年度予算額)	(21年度決算見込額)	・13054-2122-08 試験研究旅費	0.5 百万円	0.4 百万円	・13054-2123-09 試験研究費	19 百万円	19 百万円
		(21年度予算額)	(21年度決算見込額)											
・13054-2122-08 試験研究旅費	0.5 百万円	0.4 百万円												
・13054-2123-09 試験研究費	19 百万円	19 百万円												

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する)
(単位:百万円)



A.(株)エコー			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
その他	諸経費	7.4			
人件費	業務担当者人件費(低平地高潮氾濫リスクに関する検討)	6.2			
その他	技術経費	4.1			
その他	消費税	0.9			
その他	直接経費(旅費交通費、印刷製本費)	0.1			
計		18.7	計		0
B.三洋テクノマリン(株)(百万円未満のため未記載)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)